

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 理科 科目 生物基礎

教科：理科 科目：生物基礎 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組

教科担当者：増田 泰大

使用教科書：（新編 生物基礎 東京書籍 ）

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 生物基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けようとする。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【生物の特徴】 生物の共通性から共通の祖先から進化したことを理解させる。 同化・異化・代謝・ATP・酵素などの意味がわかるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 生物の共通性と多様性 細胞の構造とはたらき 代謝 ATPの構造 酵素のはたらき 呼吸と光合成 	【知識・技能】 考査・小テスト 【思考・判断・表現】 プリントの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	【遺伝子とのはたらき】 DNAの構造および、塩基配列の違いによって、生物ごとに遺伝情報が異なることを理解させる。 タンパク質の合成における、転写・翻訳の過程を理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> 遺伝情報と形質 DNAの構造 DNAの複製と分配 タンパク質 タンパク質と遺伝情報 細胞の分化と遺伝子 	【知識・技能】 考査・小テスト 【思考・判断・表現】 プリントの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
定期考査			○	○		1	
2 学期	【ヒトの体の調節】 ヒトの体内環境を一定に保とうとする調節のしくみを理解させる。 内分泌腺と分泌されるホルモン、その作用を理解させる。 血糖濃度を調節するしくみを理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> 体内環境 神経系による情報伝達 内分泌系による情報伝達 血糖濃度の調節 	【知識・技能】 考査・小テスト 【思考・判断・表現】 プリントの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	【免疫のはたらき】 ヒトは免疫によって病原体などから体を防御していることを理解させる。 免疫グロブリンのはたらきや特徴性を理解させる。 アレルギーの定義と症状を理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> 免疫のしくみ 免疫記憶と二次応答 免疫グロブリン アレルギーと自己免疫疾患 	【知識・技能】 考査・小テスト 【思考・判断・表現】 プリントの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
定期考査			○	○		1	
3 学期	【生物の多様性と生態系】 生物の環境形成作用と植生の遷移について理解させる。 年平均気温と年降水量との組合せでさまざまなバイオームが存在することを理解させる。 人間の活動が生態系に与える影響について理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの植生 植生の遷移 遷移とバイオーム 生態系における生物の多様性 生態系における生物間関係 生態系の保全 	【知識・技能】 考査・小テスト 【思考・判断・表現】 プリントの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計
							70